



# まもる!

東京都立多摩桜の丘学園  
生活指導部より  
令和5年7月7日発行  
第2号 校長 丹野 哲也

■ 本号では、第一回「いじめの早期発見・早期対応に向けた児童・生徒アンケート調査」の結果を報告いたします。調査の実施後「学校いじめ対策委員会」で内容・結果を検証、本校でのいじめの重大案件は「0件である」ことを報告いたします。また9月に予定されております「学校サポートチーム」において、報告・評価を行います。また、6月のふれあい月間(「心を育てる教育」)の取組を紹介いたします。今後も「ほめて育とう、育てよう」のスローガンのもと、子供・教職員の「笑顔の花」を咲かせ、「いじめ0」「体罰0」の学校づくりに全校をあげて推進してまいります。

## いじめの早期発見・早期対応に向けた児童・生徒アンケート調査の報告

- 調査の結果、各設問に対して「ある」「嫌な思いをしたことがある」などの回答は4件でした。また御家庭からの回答票では、御感想を2件いただきました。
  - ・回答した生徒には、学級担任教員より本人へ聞き取りを丁寧に行い、詳しい状況を把握いたしました。また、その結果、言葉の使い方や表現などが原因のケースであることが判明しました。双方の学級担任教員から生徒達に、言葉のやりとりや行動、コミュニケーションルールやマナーについて指導をしております。引き続き見守りながら指導を継続してまいります。
- 以上の内容について、「学校いじめ対策委員会」で検証した結果、今回のアンケート調査では、「いじめの重大案件」と認められる事案はなかったことを確認しました。また、9月に開催予定の第1回「学校サポートチーム」においても、今回の調査結果を報告いたします。
- 今後も各御家庭に個別の開示を行い、保護者の皆様により御理解・御納得を頂ける調査を目指してまいります。

## 交通安全教室とセーフティ教室が行われました

- 多摩中央警察署の方をお招きして、交通安全教室とセーフティ教室が行われました。
- 交通安全教室においては、「さくらちゃん」と一緒に、横断歩道の渡り方を実際に体験したり、交通ルールについてクイズ形式で学習したりしました。
- セーフティ教室においては、小中学部は不審者対応について「いかのおすし」の行動を学習し、知らない人に誘われた時の断り方をロールプレイングで体験しました。また、高等部では、SNSの危険性や正しい使い方などを身近な例から学習し、生徒達も情報機器の使用方法について改めて考えることのできるよい機会となりました。



## 「心を育てる教育」ふれあい月間(6月)の取組 ～育てよう・咲かせよう笑顔の花～「自尊感情」や「自己肯定感」をはぐくむために

### <Ⅰ小学部>

やぎさん郵便を活用して、グループや学年を越えて手紙のやりとりをしたり、他学部の子供生徒や教職員に手紙を出したりして、やりとりが生まれました。

### <Ⅰ中学部>

Ⅰ部門高等部と連携して、ダルニー奨学金募金活動を永山駅前で行いました。募金を呼び掛けたり、チラシを配ったりと笑顔で頑張りました。

### <Ⅰ高等部>

ダルニー奨学金募金活動を永山駅前で行いました。今年度も都立永山高校の生徒会と連携し、生徒間の交流を深めながら募金活動を実施しました。

### <島田分教室>

ダルニー奨学金書き損じはがきに協力頂いた方にお礼のメッセージを書いて掲示しています。スタッフさんと話す機会も増えてきました。

### <Ⅱ小学部>

連光寺小・聖ヶ丘小との学校間交流がそれぞれ行われました。2人1組ペアを作ってゲームをしたり、ダンスをしたり、笑い声の飛び交う楽しい交流会となりました。

### <Ⅱ中学部>

「あじみそ月間」として、あ=あいさつ、じ=じかん、み=身だしなみ、そ=そうじ、を意識し、友達の頑張っているところ、良いところを見つけあいました。

### <Ⅱ高等部>

進路学習における「お礼状」の作成にて、感謝の気持ちを言葉で表現しました。実習先の方の顔を思い浮かべながら、気持ちを込めて書きました。

ねずみまつりの招待状♪

